

第18回 EMR/ESD研究会 タイムテーブル 2018年7月15日(日)

淀・信濃	8:30 ～ 8:40	<b>開会挨拶</b> 工藤進英 (昭和大学横浜市北部病院) 貝瀬 満 (日本医科大学 消化器内科学 付属病院 内視鏡センター)
	8:40 ～ 10:05	<b>セッション1 上部消化管(十二指腸を除く)における低侵襲内視鏡治療の普及と新たな展開</b> 司会 豊永高史 (神戸大学医学附属病院 光学医療診療部) 小田一郎 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科) コメンテーター 塩飽洋生 (福岡大学医学部 消化器外科)
	10:05 ～ 10:50	<b>ミニレクチャー1 (共催: オリンパス株式会社)</b> <b>「適切なESDデバイスの使用法」</b> 司会 小山恒男 (佐久総合病院 佐久医療センター 内視鏡内科) 演者 矢作直久 (慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門) 小野裕之 (静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科)
	10:50 ～ 12:05	<b>セッション2 十二指腸腫瘍に対する低侵襲内視鏡治療—その適応と治療法選択—</b> 司会 山本博徳 (自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門) 大圃 研 (NTT 東日本関東病院 内視鏡部) コメンテーター 藤城光弘 (東京大学医学部附属病院 光学医療診療部)
	休 憩	
	12:20 ～ 13:10	<b>ランチョンセミナー (共催: 武田薬品工業株式会社)</b> <b>「胃食道逆流をどう治療するのか —内科治療・内視鏡治療の適応と限界—」</b> 司会 貝瀬 満 (日本医科大学 消化器内科学) 「逆流性食道炎の病態と治療の新展開」 演者 岩切勝彦 (日本医科大学 消化器内科学) 「難治性逆流性食道炎に対する新しい内視鏡治療 ARMS の手技と治療成績」 演者 井上晴洋 (昭和大学江東豊洲病院 消化器センター)
	休 憩	
	13:20 ～ 14:15	<b>セッション3 大腸 cold/hot EMR—現状と今後—</b> 司会 斎藤 豊 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科) 池松弘朗 (国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科) コメンテーター 坂本直人 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科) 林 武雅 (昭和大学横浜市北部病院 消化器センター)
	14:15 ～ 14:45	<b>ミニレクチャー2 (共催: ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社)</b> <b>「クリーンコロンを目指したCold Polypectomyの役割」</b> 司会 藤井隆広 (藤井隆広クリニック) 演者 浦岡俊夫 (群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座 消化器・肝臓内科学)
	14:45 ～ 15:50	<b>セッション4 大腸ESDの普及のための試み</b> 司会 斎藤彰一 (がん研究会明病院 消化器センター 下部消化管内科) 竹内洋司 (大阪国際がんセンター 消化管内科) コメンテーター 田中信治 (広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 内視鏡医学)
	15:50 ～ 16:20	<b>ミニレクチャー3 (共催: 丸石製薬株式会社)</b> <b>「低侵襲内視鏡治療におけるプレセックスを用いた鎮静法」</b> 司会 森田圭紀 (神戸大学大学院医学研究科 内科学講座消化器内科学分野) 演者 飯塚敏郎 (虎の門病院 消化器内科)
	16:20 ～ 17:25	<b>フューチャーセッション 次世代の手技および機器開発</b> 司会 炭山和毅 (東京慈恵会医科大学 内視鏡科) 後藤 修 (日本医科大学付属病院 消化器・肝臓内科) 基調講演 「医師が機器開発に携わること」 中島清一 (大阪大学 次世代内視鏡治療学・消化器外科学) コメンテーター 中島清一 (大阪大学 次世代内視鏡治療学・消化器外科学)
	17:25 ～	<b>閉会挨拶</b> 貝瀬 満 (日本医科大学 消化器内科学 付属病院 内視鏡センター)